



伊勢崎南ロータリークラブ 2024-2025 WEEKLY REPORT



会長：鈴木昭彦 幹事：田端宣章 広報委員長：山川幸洋
事務局：伊勢崎市中央町 20 番 17 号 アイオー信用金庫本店
TEL 0270-30-5033 FAX 0270-21-9000

本年度クラブテーマ 会員増強・会員同士の親睦

- 会員目標
会員増強純増 3 名
- 青少年奉仕
インターアクトと奉仕活動を積極的に行う
- マイロータリー登録 100%を継続し活用する
- 米山奨学生と交流を深めサポート

○親睦 夜間例会を増やし会員同士の交流を深める 寄付目標

- ★ロータリー財団年次寄付 (1 人当たり 150 ドル以上)
- ★ポリオプラス (1 人当たり 30 ドル以上)
- ★米山奨学寄付 (1 人当たり 16,000 円以上)

<< 2024・10・15 >>

第 1944 回例会

本日のプログラム

- 通常例会
- 米山奨学生出席 杜濡君さん

□第 1943 回例会報告書 令和 6 年 10 月 8 日

- 点鐘 12 時 30 分
- ロータリーソング 『それでこそロータリー』
『四つのテスト』

□会長報告 (会長 鈴木昭彦)

先日の 6 日(日)は、10 時から花と緑と環境フェア、午後は米山奨学セミナーに参加して来ました。

花と緑と環境フェアでは藤生会員や、会えませんでしたが造園業の吉井会員も主催側で参加していたようです。

午後からの米山奨学セミナーには、小谷野会長エレクトと田端幹事と 3 名で出席しました。セミナーでは、米山奨学生へのお酒の席でのハラスメントに気をつけて下さいとの注意がありました。皆さんも十分に気をつけて、当クラブではこのような事を注意できるクラブでありたいと思います。

また先週は、群馬自動車大学校主催でテレビに出ている北村弁護士の講演を聞きました。ジャニーズの性被害問題や裏話などを交えてのお話でした。

コンプライアンスについては、経営者側もストレスになる難しい事です。私は経営者であるロータリーの皆さんとストレスを解消できればと思います。やりずらい世の中ですが、皆様くれぐれもハラスメントにはお気を付けください。

□幹事報告 (幹事 田端宣章)

○今月は米山月間です。本日、米山奨学生の杜濡君さんのスピーチを予定しておりますので宜しくお願い致します。

○10/6(日)は米山カウンセラーセミナーと米山記念奨学セミナーが前橋問屋センター会館で開催されました。

午前中開催のカウンセラーセミナーには、カウンセラーの角内さんと地区米山委員の矢内さんが出席し、午後 1 時 30 分から開催の米山奨学セミナーには、鈴木会長・小谷野会長エレクト・地区米山委員の矢内さんと私が出席しました。

○来週 15 日(火)は、通常例会です。3 連休明けですので忘れないようにお願い致します。

○10 月のガバナー月信に第 2 分区 B (伊勢崎南 RC) のクラブ紹介が掲載されました。

○メイクの際は、例会変更等がございますので、事務局までお問合せください。

株式会社 住地開発
代表取締役 松島秀典
伊勢崎市連取町 3099-11
TEL(0270)24-0566 FAX(0270)22-2264

有限会社 目木商会
代表取締役 目木和良
伊勢崎市大手町 4-29
TEL(0270)25-1113 FAX(0270)21-7721

メイクアップはお近くどうぞ！

月曜日	伊勢崎東 RC	伊勢崎プリオパレス	12 : 30~	第 1・3 木曜日	伊勢崎ローターアクト・クラブ	伊勢崎プリオパレス	19 : 30~
水曜日	伊勢崎 RC	伊勢崎プリオパレス	12 : 10~	金曜日	四ツ葉学園 JRC・インターアクト部	四ツ葉学園	12 : 50~
木曜日	伊勢崎中央 RC	ニューいづみ	12 : 10~	木曜日	群馬境 RC	群馬銀行境支店	12 : 10~

□出席報告

10月

最近の出席率			
日付	出席者数	会員数	出席率(%)
10月1日	17	26	65.38
10月8日	16	26	61.54

□米山記念奨学会・ロータリー財団寄付

齋藤要さん・鈴木昭彦さん

□ニコニコBOX委員会

ご協力ありがとうございました。

2024-2025年度 累計 149,698円

□米山奨学金授与・米山奨学生スピーチ

米山奨学生 杜濡君さん

最近、新学期が始まって、私もいつのまにか大学3年生の後期に入りました。もう1年半しか残っていません。もうすぐ社会人になって、新しい挑戦に迎へに行くかもしれません。ちょうどこの前、先月の9月奨学生レポートでこのことについて考えて、書きました。今日は、私の9月奨学生レポートの内容について、報告したいと思います。テーマは学生生活で感じたことです。



大学生活の半分以上が過ぎました現在では、私が学生生活で感じていることは大きく次の3つに分けています。

まず、生活が大きく変わりました。一人で日本に留学しましたので、普段の生活の中、自分で管理しないとイケないことが多くなりました。例えば洗濯、料理、掃除など家事全部を自分でやらなければなりません。時間はとても自由ですが、全部自己責任でもあり、継続的に計画するのは難しいと思います。もちろんやりたくない時もありましたが、以前の私よりは続けられましたことは成長しましたと感じます。このような生活を大きく変えることは、私にとって挑戦でもあります。

次に、豊かな大学生活です。私は少し人見知りの性格ですが、ベトナムからの留学生が最初にをかけてくれて、友達になりました。そして、国際交流協会、書道部、ボランティア団体などのサークルにも参加しています。そこでいろいろな国の人と出会って、一緒に交流したり、食事に行ったりもします。友達になりました。一緒に旅行に行

ったり、ボランティアにもたくさん参加したりしましたので、私にとってはとても有意義な時間で楽しかったと思います。それがきっかけで、日本も、群馬県のきれいな自然が多く、暮らしやすいなど魅力がたくさん見つかりました。

最後に、留学を通じた成長です。もちろん大学で多くの知識を学びました。そして、最初人との交流には少し不安を感じていましたが、いろいろな国の、異なる価値観の人と交流して、勉強以外のリラックスできる時間だけではなく、違う視点から問題を考えられるのも面白いと思っています。人とコミュニケーションすることは、実は楽しいこともだんだんわかってきました。これらもとても貴重な経験になると思います。このように、異文化への理解が深まり、国際的な視野も少しずつ持つようになってきました。それは私の夢の国際的な人材になるために、不可欠なものだと思います。

以上、私は今までの大学生活の中で、多くの不安と挑戦がありますが、たくさん楽しいことと意外な収穫もあります。それらの不安と困難も、将来の人生で貴重な経験や学びにもなると思います。そして、前にも言いましたが、大学でいろんなことを体験することが大事だということに気づきました。いろいろな活動に参加してみましたからこそ、優しく、優秀な人たちに出会えて、本当に良かったです。その体験からも自分の視野が広がり、貴重な経験をすることができました。これからも、もっと頑張っていきたいと思います。

以上が私のスピーチです。ありがとうございました。

□地区補助金事業

2024.9.1(日)開催の Natura estetic 主催の Natura Expo のイベントにてポケットークを中條ユリコさんに贈呈しました。10/8(火)の上毛新聞に掲載されました。

伊勢崎南ロータリークラブ 寄付

中條ユリコさんに
A | 搭載翻訳機「ポケットーク」
6台(18万6000円)

中條さん(左)は外国人住民向けに無料健康相談会を開いている。次年度会長の小谷野晃良さんが手渡した。

一立村長弘録